

令和3年度 上半期水道事業 業務状況説明書

1 事業の概況

(1) 給水状況

当年度上半期の給水世帯数は295,962世帯、給水人口は606,614人で、昨年度同期に比べて966人(0.2%)の減少となり、配水量は32,219,677 m³で、昨年度同期に比べて470,084 m³(1.4%)の減少となりました。

(2) 建設改良事業

当年度上半期における建設改良事業の主なものとして、拡張事業では、区画整理地区や管網未整備路線での配水管布設工事を行い、口径75～400mmの配水管6.26kmを実施、施工しているところです。これは、年間実施予定の91.3%にあたります。

改良事業では、老朽化した配水管の布設替え及び出水不良の改善を図るため、口径75～600mmの配水管等を13.68km実施、施工しているところです。

災害に強い施設を整備するとともに、円滑な給水を行うため、今後も有収率の向上と安定給水を目指し、事業を推進していきます。

2 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

(1) 収益的収支の状況

収益的収入の上半期合計額は7,179,195,252円で、予算現額14,607,082,000円に対する収入の割合は49.1%です。

収益的収入の主な収入である給水収益は、調定済額6,655,204,727円、受託工事収益は39,852,758円、水道利用加入金は267,300,000円です。

一方、収益的支出の上半期合計額は3,615,516,705円で、予算現額12,234,578,000円に対して29.6%の執行率となっています。

(2) 資本的収支の状況

資本的収入の上半期合計額は163,460円で、予算現額1,841,231,000円に対する収入の割合は0.01%です。

一方、資本的支出の上半期合計額は1,602,161,298円で、うち建設改良費739,569,247円、企業債償還金862,592,051円となり、予算現額7,940,789,000円に対して20.2%の執行率となっています。

収益的収入及び支出

1 収入

科目	A 予算現額 (円)	B 収入済額 (円)	予算残額 (円) B - A	執行率 B/A (%)
給水収益	13,121,854,000	6,655,204,727	△ 6,466,649,273	50.7
受託工事収益	103,943,000	39,852,758	△ 64,090,242	38.3
水道利用加入金	589,688,000	267,300,000	△ 322,388,000	45.3
その他営業収益	440,920,000	191,274,500	△ 249,645,500	43.4
受取利息	407,000	68,382	△ 338,618	16.8
長期前受金戻入	245,372,000	0	△ 245,372,000	0.0
雑収益	28,174,000	25,376,291	△ 2,797,709	90.1
他会計補助金	76,723,000	0	△ 76,723,000	0.0
過年度損益修正益	1,000	118,594	117,594	11,859.4
計	14,607,082,000	7,179,195,252	△ 7,427,886,748	49.1

(消費税及び地方消費税込みで表示)

2 支出

科目	A 予算現額 (円)	B 支出済額 (円)	予算残額 (円) A - B	執行率 B/A (%)
原水及び浄水費	4,656,083,000	2,154,098,021	2,501,984,979	46.3
配水及び給水費	2,505,019,000	672,997,943	1,832,021,057	26.9
受託工事費	158,920,000	56,443,927	102,476,073	35.5
業務費	1,042,867,000	416,472,372	626,394,628	39.9
総係費	402,393,000	104,583,087	297,809,913	26.0
減価償却費	2,824,157,000	0	2,824,157,000	0.0
資産減耗費	59,013,000	0	59,013,000	0.0
支払利息	404,155,000	200,813,991	203,341,009	49.7
消費税及び地方消費税	139,741,000	0	139,741,000	0.0
雑支出	3,406,000	0	3,406,000	0.0
固定資産売却損	45,000	0	45,000	0.0
過年度損益修正損	8,779,000	10,107,364	△ 1,328,364	115.1
予備費	30,000,000	0	30,000,000	0.0
計	12,234,578,000	3,615,516,705	8,619,061,295	29.6

(消費税及び地方消費税込みで表示)

資本的収入及び支出一覧

1 収入

科 目	A 予算現額 (円)	B 収入済額 (円)	予算残額 (円) B-A	執行率 B/A (%)
企業債	1,700,000,000	0	△ 1,700,000,000	0.0
固定資産売却代金	10,000	163,460	153,460	1,634.6
受託工事収入	80,519,000	0	△ 80,519,000	0.0
負担金	60,702,000	0	△ 60,702,000	0.0
計	1,841,231,000	163,460	△ 1,841,067,540	0.0

(消費税及び地方消費税込みで表示)

2 支出

科 目	A 予算現額 (円)	B 支出済額 (円)	予算残額 (円) A-B	執行率 B/A (%)
建設改良費	6,204,360,000	739,569,247	5,464,790,753	11.9
企業債償還金	1,736,429,000	862,592,051	873,836,949	49.7
計	7,940,789,000	1,602,161,298	6,338,627,702	20.2

(消費税及び地方消費税込みで表示)

給水の状況

区 分	A 令和3年度 上半期	B 令和2年度 上半期	C 差引 (A-B)	増減率 C/B (%)
給水人口 (人)	606,614	607,580	△ 966	△ 0.2
給水世帯数 (世帯)	295,962	293,055	2,907	1.0
総配水量 (m ³)	32,219,677	32,689,761	△ 470,084	△ 1.4
1日平均配水量 (m ³)	176,064	178,633	△ 2,569	△ 1.4

地方債現在高

令和3年9月30日現在

1 地方債

借入先	水道会計
財政融資資金	千円 23,188,433
地方公共団体金融機構	4,988,905
合計	28,177,338

令和2年度 水道事業決算状況

1 事業の概況

(1) 給水状況

当年度における給水人口は607,746人で、前年度に比べ639人(0.11%)減、給水世帯数は295,488世帯で、前年度に比べ3,490世帯(1.20%)増となりました。

また、年間配水量は65,583,414 m³で、前年度に比べ1,505,409 m³(2.35%)増となり、有収水量は59,408,414 m³、有収率は90.58%となりました。

(2) 建設改良事業

拡張事業では、637,063,533円を投じ、管網未整備路線の出水不良の改善と、区画整理地区における配水管布設工事を行い、口径75~250mmの配水管を4,315m布設しました。

改良事業では、3,783,259,244円を投じ、老朽铸铁管等の更新工事として、口径75~600mmの配水管等を14,476m布設しました。

また、令和2年度から令和3年度の2ヵ年継続事業である新郷浄水場急速ろ過設備更新工事、横曽根浄水場自家発電設備等更新工事及び神根浄水場配水ポンプ制御盤更新工事のほか、神根浄水場7号井掘替工事、芝後谷公園ほか水質モニター装置更新工事、上青木浄水場A系配水流量計更新工事、神根浄水場場内配管布設工事等を実施しました。

2 経理の状況

(1) 収益的収支の状況(消費税及び地方消費税抜き)

収益的収入における総収益は12,152,943,915円で、前年度に比べ917,999,211円(8.17%)の増となりました。増加の主な理由は、給水収益及び他会計補助金の増によるものです。

収益的支出に係る費用総額は10,617,505,298円で、前年度に比べ100,920,442円(0.94%)の減となりました。減少の主な理由は、原水及び浄水費、配水及び給水費の減によるものです。

以上の収支により、当年度純利益は1,535,438,617円となりました。

(2) 資本的収支の状況(消費税及び地方消費税込み)

資本的支出の総額は6,150,360,678円で、内訳は、建設改良費4,450,147,127円、企業債償還金1,700,213,551円です。

資本的収入の総額は1,783,746,293円で、内訳は、企業債1,650,000,000円、一般会計負担金83,304,573円等となっています。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額4,366,614,385円は、減債積立金510,000,000円、過年度分損益勘定留保資金2,579,072,604円、当年度分損益勘定留保資金927,507,020円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額350,034,761円で補てんしました。